

渡邊 宏幸さん （鹿沼市 平成22年度修了生）

「美しい水田を次世代に引き継ぐ」

1 ビジネススクール受講の動機

幅広い講師の方の講演等を受講し、経営判断力の向上を図り、土地利用型農業を拡大し地域の水田を維持しつつ、自らの経営の発展を図りたいと考え、受講しました。



2 スクール受講中と修了後の経営改善

○平成19年花卉部門を撤退し、経営の主体を土地利用型にシフトしました。

○平成21年小麦栽培、平成23年大豆栽培を開始し、作付のローテーションによる米の増収効果を狙いました。

○平成24年乾燥調製施設の新設とともに、「株式会社 農業生産法人ワタナベ」を設立しました。

○現在の経営規模は、受講中から増加し、約50ha程度となりました。

もう1ステップ上の規模拡大を考えており、そのために、法人化に取り組んだ理由の一つでもある、労働力（雇用）の確保を図り、経営の更なる安定化を進めていきたいと考えています。

3 ビジネススクールを受けたメリット

様々な講師の講演等を通じ、固定概念にとらわれない柔軟な発想を持つことが出来るようになりました。

また、多くの人と交流を図ることによりモチベーションの向上にもつながりました。